

第2回 ステップぱーとなー境運営推進会議議事録

開催日時	平成30年3月8日 17:15 ~ 18:00
開催場所	ステップぱーとなー武蔵野 機能訓練室
参加者	武蔵野市 高齢者支援課 谷村様 桜堤ケアハウス地域包括支援センター 榎戸ケアマネージャー 利用者 A様 ステップぱーとなー境 管理者兼機能訓練指導員 高橋 義直 生活相談員 伊藤 仁 ステップぱーとなー 本部 白銀 元、新井 悟朗
司会進行	境 高橋
議事録	本部 白銀

1 当日の次第

- (1) 開会の挨拶
- (2) 出席者の自己紹介
- (3) 活動状況の報告

現在の利用者数 58名（事業対象者・要支援15名、要介護43名）

コンセプトは「維持向上」を主としておりますが、要介護の利用者が75%近くを占めています。原因としては利用開始時に要支援だった方が加齢とともに介護度が上がっていったという事もあります。近年は利用開始時に要介護の利用者が増えてきている事も上げられます。ただし利用者の介護度軽減、維持に努めてきた結果、来年度は再び「事業所評価加算」の算定をさせていただけることとなりました。

- (4) クレーム、ヒヤリ・ハットや事故等の報告

- (5) 事業所で心掛けている事、取り組み

- ・DVDによる有酸素運動を提供：参加者全員で体験していただく

感想 室屋様：DVDでは次の動作に移る際に右足、左足という指示があると助かる

- (6) 出席者からの活動状況の評価、要望、助言等の聴取

A様（利用者）

- ・利用するきっかけは8年前にパーキンソン病を患いDrから運動を勧められ、ケアマネジャーを通して紹介いただいた。スタッフの方々の対応が優しく2年続けて皆勤賞をもらっている。通所するのが楽しい。片足立ちの訓練でパンツの着脱が楽になりました。

- ・要望としては利用者同士の会話が少ないように感じます。以前は訓練開始前に利用者全員の前で「今日は何の日」というコーナーがあり、利用者同士の会話が弾むことがあったが、そのような取り組みを復活させてほしいです。

榎戸様（地域包括支援センター）

- ・市内・市外の利用者の割合を教えてください→市外の利用者は10名で西東京市、杉並区からの利用者となります。

谷村様（市役所）

- ・有酸素のDVDの体操ですが、座ったままで行うので楽だと思っていたが意外と動きが多くきつく感じました

高橋（管理者）

- ・今後も利用者同士で運動を通して交流が深まるよう、スタッフで声がけするよう心掛けていきたい。通所に来ることを楽しんでもくれる利用者を一人でも多く増やしていきたい

白銀（ステップぱーとなー本部）

- ・単価の影響で1日デイは要支援、総合事業の利用者を受けると難しく、段々と「維持向上」を目指す利用者の受け皿が少なくなっていますが、ステップぱーとなーでは今後も向上したいという利用者を受け入れていき、地域貢献に努めていきたい

(7) 閉会の挨拶

第2回の開催は月に開催予定です。改めてご案内させていただきます。

以上